

(様式第1号)

令和 年 月 日

公益財団法人とかち財団
理事長 金山 紀久 様

住所
企業名
代表者名

とかちビジネスチャレンジ補助金 申請書

貴財団が実施する「とかちビジネスチャレンジ補助金」に所定の書類をもって申請します。

記

1. 事業計画名

2. 支援区分（いずれか1つにチェック）

【A】アーリーステージ 【B】グロースステージ

3. 補助対象事業区分（いずれか1つにチェック）

①新規事業構想の確立、新製品・新技術・新サービスの開発に資する取組み
②実施事業の競争力・生産性向上に資する新たな取組み
③実施事業の拡大・成長（販路開拓等）に資する取組み

4. 交付申請額 _____円（税抜・千円未満切り捨て）

5. 事業の内容

申請者概要書 (様式第2号)
事業計画説明書 (様式第3号)
費用明細書 (様式第4号)

6. その他添付書類

決算関係
・【法人の場合】直近3期分の決算書類
(ただし、創業後3期に満たない事業者は創業後の期数分)
・【個人事業主の場合】直近3期分の確定申告書
(ただし、創業後3期に満たない事業者は創業後の期数分)

※起業前、もしくは1期分の決算書類がない場合は「収支計画書」(任意様式)

事業開始日がわかる書類
・【法人の場合】商業登記簿謄本
・【個人事業主の場合】開業届
会社の概要がわかる資料
・会社パンフレット等

7. 誓約

- ①私（当社）は、反社会勢力に関与・協力関係ないこと。また、今後においても反社会勢力に関与・協力をする意志が無いことを誓約します。
- ②私（当社）は、現在、本事業に関連しての訴訟による係争は無く、事業運営に支障のないことを誓約します。
- ③私（当社）は、現在、本事業に関連した法令違反による処罰を受けておらず、事業運営に支障のないことを誓約します。

当該事業を取組むにあたり、上記の「誓約」が虚偽であり、又はこれに反したことにより、事業が取り消しとなり私（当社）が不利益を被ることになつても、異議は一切申し立てません。

(様式第2号)

申請者概要書

令和 年 月 日現在

企業等名称							
氏名 (代表者)				生年月日	昭和・平成 年 月 日 (歳)		
連絡先	住所〒						
	電話番号			FAX番号			
	e-mail						
設立年月日	年 月 日			資本金			
株主構成							
役員・従業員 の人数	合計		役員		従業員		パート等
売上高(※)	千円	純利益(※)		千円	借入残高 (※)		千円

※直近の決算書(もしくは確定申告書)から記載してください。

代表者 について	最終学歴	
	職歴	

各種連絡の担当者がいる場合は下記に記載してください(代表者が連絡先の場合は記載不要です)。

担当者	氏名	
	部署・役職	
	電話	
	FAX	
	e-mail	

過去に当財団の補助事業に採択されたことが <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	(ある場合、補助事業名、採択年度を記載してください)
---------------------------------------------------------------------------------	----------------------------

他の補助金等 の活用について	(申請する事業について、国(独立行政法人等含む)や地方公共団体の補助金、助成制度等を活用している場合は、ここに具体的に、活用先の名称、目的、金額等を記載してください)
-------------------	-------------------------------------------------------------------------------------

(様式第3号)

※フォントサイズを11ポイントとし、8ページ以内に収めること。

事業計画説明書

1. 会社／事業概要

- ・御社の会社概要、これまで実施してきた事業の内容（またはこれから起業を予定している事業の内容）、製品、サービス、顧客、収益構造などについて記載してください。

(会社概要・沿革、または起業創業の経緯)

(事業概要、製品、サービス等)

(その他)

2. 当補助金を活用して何を実施するのか、具体的な内容を記載してください。

<対象事業カテゴリー（いずれか一つにチェック）>

- ①新規事業構想の確立、新製品・新技術・新サービスの開発に資する取り組み
- ②実施事業の競争力・生産性向上に資する取り組み
- ③実施事業の拡大・成長（販路開拓等）に資する取り組み

(具体的な内容)

(実施の背景、自社の課題、必要性)

3. 市場の状況及び自社の競争優位性について記載してください。

(対象顧客・ニーズ・顧客が抱えている課題)

(市場規模)

(事業成長性)

(競合・差別化・優位性)

4. ビジネスマodel

本事業のサービスや製品、顧客、収益構造など、事業を構成する要素について記載してください。

必要に応じて図解なども行ってください。

5. 営業・販売・マーケティング計画

6. 事業運営体制

本事業をどのような体制で実施するか、記載してください。

(人員体制と、本事業に対するコミットの度合い)

(協力者・連携者)

(事業担当者)

7. 事業スケジュール

8-1. 本事業の売上・利益計画 (今後3年間、初年度は現在の貴社予算額を記入してください)

決算：月	初年度（年）	2年度（年）	3年度（年）
①売上高	千円	千円	千円
②売上原価	千円	千円	千円
③売上総利益	千円	千円	千円
④販売管理費	千円	千円	千円
⑤営業利益	千円	千円	千円
担当従業員数	人	人	人

8-2. 上記計画の根拠（売上単価、原価率、売上高の伸び率等）

9. 十勝の地域性

- ・事業の拡大成長により、十勝地域にどんな経済波及効果があるか。地域課題の解決や、地域事業者に対してどんな前向きな影響を与えるか など